

開室時間

平日 午前8時30分～午後6時
(土日・祝日、休業日は閉室)

*開室時間の変更は掲示板でお知らせします。
掲示板位置 1号館1301M 講義室前壁面

相談申込・予約方法

*直接来室OK

開室時間であればいつでも入室できます。
スタッフがいていればすぐに相談ができます。
スタッフは掲示板で確認してください。

*電話予約・メールでの予約OK

スタッフが面談中や不在の場合、留守電につながる
ことがあります。音声に従って用件を録音して
ください。また、メールでの相談予約も可能です。
(すぐに返信できない場合があります。)
QRコードを利用してください。

*紹介OK

友人、先生方から紹介してもらうこともできます。
学務課 や 保健室 を通じての受付もできます。

- ★友人と一緒にでもかまいません。
- ★上手に話せなくても大丈夫です。

相談の内容については秘密が守られます。
安心して相談してください。
(ただし、本人の了解を得て、専門機関や
ご家族の方と連絡をとることがあります。)

ピア・サポート活動

「ピア・サポート」とは、英語で仲間・同僚および
同じ立場の者を意味する言葉で、仲間による
助け合いを意味します。熊本保健科学大学では、
ピア・サポート制度を設け、研修を継続受講した
ピア・サポーターによる活動を行っています。

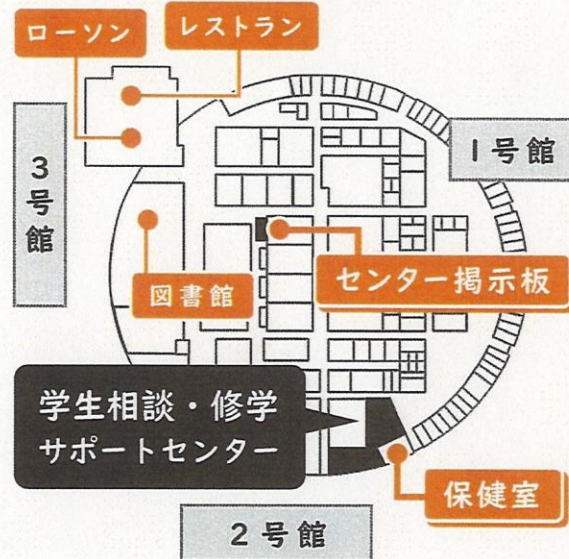
*主な活動：大学生活について、履修登録や学修に関する
相談会、定期試験に関する相談会など

その他、活動の案内は掲示板・メール等でお知らせします。

ピア・サポーターの登録は年度初めに行っています。
1年次はピア・サポーターの卵である、
プチ・サポーターとして登録できます。



マップ



学生相談・修学 サポートセンター

熊本保健科学大学では、
障がいのある学生を含め、
すべての学生が
よりよい生活を送れるように、
さまざまな学生支援を
行っています。

TEL : 096-275-2262 (直通)

*不在の場合は留守電につながります。

E-mail : doraemon@kumamoto-hsu.ac.jp



熊本保健科学大学における 障がいのある学生への 支援に関する基本方針

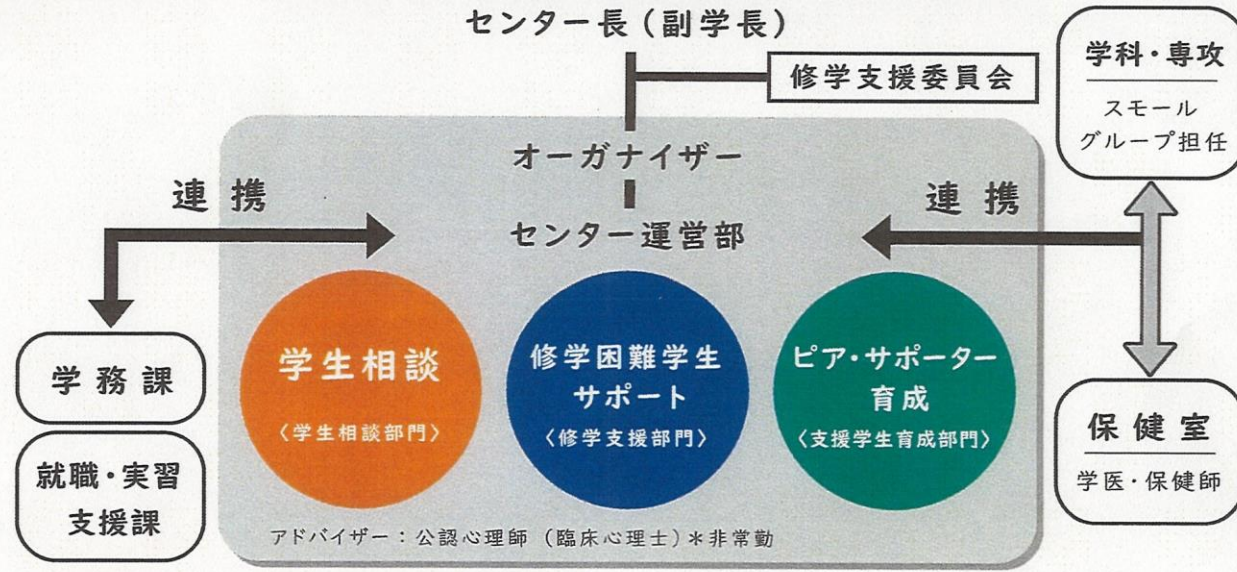
平成27年2月24日制定
平成31年4月1日一部改正

熊本保健科学大学は、基本的人権を尊重し、能力と修学意志を持つ障がいのある学生（以下「障がい学生」という。）に平等かつ公平な教育を受ける機会を提供するため、「障害者の権利に関する条例」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」等の法令に則り、合理的配慮に基づく修学支援及び環境整備等を行います。

そのために熊本保健科学大学では、

- 1 学長のリーダーシップのもとに教職員が連携して、全学的な支援を行います。
- 2 障がい学生本人及び保護者からの申請に基づいて、入学前から必要な支援を行います。
- 3 障がい学生を含めてすべての学生へ質の高い同一の教育を受けることができるよう支援します。
- 4 障がい学生を含めたすべての学生へ同一の基準で成績評価を行い、公平性を担保します。
- 5 障がい学生を含めたすべての学生が安全かつ円滑に学生生活を送ることができるよう、施設環境を整えます。

学生相談・修学サポートセンター



学生相談部門

- あなたが学生生活をこころ豊かに充実して送れるようにサポートします。
- 学生生活の中のさまざまな問題・悩み・心配ごとを解決するお手伝いをします。
- どんな小さいことでもご相談ください。
- 一人で考え込まずに気軽に来室してください。

*学生のご家族の方もご利用いただけます。

修学支援部門

- 1 相談
授業や学生生活・就職等に関する支援を希望する学生は、学生相談・修学サポートセンター（以下センター）へ申し出てください。
- 2 面談・申込み
学生本人（必要に応じて保護者の皆さま）と面談を行い、必要な支援について話し合います。また、「合理的配慮申請書」を提出していただきます。
- 3 支援
支援は、修学支援委員会において承認後、上記申請書に従い、合理的配慮に基づく修学支援をセンターが窓口となって所属学科・専攻等や関連部署と連携しながら進めていきます。